

発行／広島県印刷工業組合 発行人／中本 俊之
広島市西区南観音一丁目1番22号 TEL(082)293-0906 FAX(082)293-0954
URL : <http://www.hiroshima-pia.jp> E-mail : h.inkumi@estate.ocn.ne.jp



令和4年度上期中国地区印刷協議会開催

中国地区印刷協議会 中本俊之会長挨拶

全印工連 瀬田章弘副会長挨拶

各委員会報告

第4回2022印刷産業夢メッセ三役会

第2回常任理事会・第1回支部長会議・
第3回拡大理事会開催

組織共済委員会からお知らせ

福山支部だより

事務局だより

「宮島水中花火大会」(廿日市市宮島町)

写真は、約50年の歴史に幕を閉じることとなった「宮島水中花火大会」です。東京五輪に伴う「観客の安全確保」や「かき筏の被害対策」、それに追い打ちを掛けた新型コロナウイルスの発生などで打ち切りになったとのことでした。

子どもが小さい頃は7月に開催されていたため、4～5年毎年会社の保養所に宿泊をして迫力のある爆音と大きな花火を身近に見たものです。その後、開催がお盆時期に変更され田舎への帰省が優先となったため時々にはしか見られませんでした。しかし、20年前に縁あって家の購入を対岸に決めて、花火大会の日はバーベキューをしながら眺めたものです。

残念ですが、今後また何時の日か再開されることを期待しています。今年中に大鳥居の改修工事も終わる予定です。

令和4年度上期 中国地区印刷協議会開催 ～ 5期・3年振りにリアル開催 ～

令和4年度上期中国地区印刷協議会
が6月24日(金)午後1時30分より、
鳥取市の「鳥取シティホテル」で3年
振りにリアルで開催され、全印工連から、
瀬田章弘副会長及び青柿良和事業
課長が、また、中国五県の各工組から
理事長、役員など総勢35名が出席された。



始めに、地元鳥取県の田村理事長が、「前は3年前で、その時私は理事長になりたてで、中地協は何かよく分からないままご挨拶をしたというようなことだったかなと思います。その後『勉強になるから理事長になったらいいよ』と言われて理事長になって、いろんな場でいろんなお話を聞かせていただいて、たくさん勉強になりました。それまで組合って父の代わりにちょっと出るものでしたけど、『あっ、組合ってこんなに勉強できる場所なんだなあ』というのを理事長になって初めて知りました。なので、役を受けていろんな所に行くのは、こんなに貴重なことかと思って、3年目、今日を迎えます。今まで本当に、デザイン系とか、DXとかMUDの話もですし、ご紹介いただく印カレのことなんか全然知らなくて、知ったからにはやっぱり考えてしまいますよね、いろんなことを。コロナがあって、戦争があって、大きく時代が変わるなかで、私たちは決断をしていかなきゃいけないのですが、理事長にならなかつたら絶対に判断しなかつたらあという判断を、いま自社の経営のなかで

しようとしていま
す。まだ決まって
ないですけど、『あ
あ、なんかこれは
絶対に知らなかつ
たら、このことは
決めようとすら思
わなかつたかも』



というようなことを、今ちょっと考えていたりします。今日の中地協では、いろんな委員会がいろんな協議をされて情報共有をさせていただいて、私はまたそこで何を、何をこれから考えていくんだろうというのをすごく楽しみに思っています。そんな時間を皆さんと共有して、未来をつくっていくような時間を、今日一日過ごせたらなあと思います。皆さん、どうぞよろしくお願ひいたします」と歓迎の挨拶をされ始まった。

会議次第

- | | | |
|-------|---------------|-----------|
| 開会の挨拶 | 鳥取県工組理事長 | 田村仁美 |
| | 中国地区印刷協議会会長挨拶 | 中本俊之 |
| | 全印工連副会長挨拶 | 瀬田章弘 |
| | 全印工連事業説明 | 事業課長 青柿良和 |
| | 調達の将来像について | 副会長 瀬田章弘 |
- ～社会課題解決に寄与するSR調達～

議事

- ・令和3年度収支報告、令和4年度の予算(案)の件報告のとおり承認
 - ・令和4年度下期中国地区印刷協議会開催の件
令和5年2月24日(金)岡山市で開催を決定
 - ・分科会討議
 - ・分科会報告
- 以上を午後5時30分に終了した。

【中本俊之中地協会長挨拶要旨】

「2023印刷文化典広島大会」開催をよろしくお願ひいたします!

この地区協は、丸4回連続ZOOM
会議で開催しました。2020年の2月
に広島でやったのが最後のリアル会議
ということで、本当に皆さんこうして
リアルでお話ができるというのは、
うれしく思っております。



ただ、今年に入って戦争が始まったことなどで、輸

入品、特に原油とかそういったものの値上がりという
ことで、我々の印刷用紙、印刷の諸資材等の値上がりが
再度発表されております。特に印刷用紙のほうも、
今週20日に新聞発表がありましたが、日本製紙連合
会の方から、前年同月比2.7%ダウンという数字も出
ておりました。なかなか厳しい、ひょっとして昨対比
でいけば盛り上がるのかなと期待しておりましたが、

お客さまの身近なパートナーとして
選ばれ続けるために。

アドブレックスは、お客さまの課題を解決するため
最適なソリューションをご提案いたします。

印刷 出版 屋外広告 採用支援 イベント企画・運営
ウェブメディア 災害備蓄・衛生対策 マスメディア



株式会社 アドブレックス
https://www.adplex.co.jp/
〒730-0847 広島市中区舟入南一丁目1-18
TEL (082) 232-4286 (代)



制作代理店

AUN
DESIGN

代わりに
デザイン
承ります

アウン デザイン

有限会社 トータルワーク
〒733-0012 広島市西区中広町2丁目24-5 205
TEL:082.299.4211 FAX:082.232.3330

残念ながらマイナスということで、この2022年の見通しとして、印刷用紙に関しては、少しマイナスになるのではないかと発表されていました。

しかし、こういった厳しいなかでも、必ずピンチの中にもチャンスがあると思っております。こういう人生ですからこそ、こうして同じ地区の仲間と集う場を大切にしていきたいなと思っております。今日こうして皆さんがお集まりになって、少しでも我々の業界が明るくなるようにしていければなと思っております。

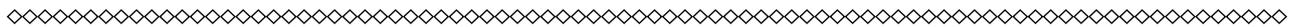
今年度、全印工連は3つの基本方針を発表されております。1つは、「DX導入による生産向上」そして「事業領域の拡大による新たな価値創出」そして「サステナブルな事業経営」ということで、「高付加価値コミュニケーションサービス産業へ」ということを目指しましょうと発表がありました。ぜひ、こうした高付加価値というところを我々も目指していければなと思っております。

そして最後にもう1つ。先ほどからしつこいように2023印刷文化典広島大会のビデオを流しておりました。そして皆さんのお手元にもチラシを配らせていただきました。来年の10月13、14日、広島で50年振りの開催です。広島で来年行うのが第33回になりますが、第20回1998年には岡山でされております。その時のキャッチフレーズは「明日に向けてはばだけ

印刷文化」です。そして26回の2006年が山口県下関で開催、この時のキャッチフレーズが「起こせ維新の風！つかめ業態変革の波!!」です。そして来年行われます私どもの広島では、「真っ赤に燃やせ！印刷魂～水の流れが大地を創る。人の心が未来を開く。～」とさせていただきます。これだけ今厳しいなか、下を向かずに強い気持ちで未来を切り開こうという、強い思いでこのキャッチフレーズを考えてみました。

キーワードは、もう再三出ておりますが、広島カーブであったり、宮島の鳥居であったり、もみじであったりということ、「赤」にしました。この大会を通して、広島、中国地方の元気を皆さんに届けて、そして全国が元気になる。そういったきっかけになればなと思っております。ただ、コロナでこの3年、かなり厳しい状況になっておりますので、今まで通りの全国大会をそのまま広島で開催という考え方も逆にはありません。もう新しい全国大会というものを目指して、「広島がこういうことをしたよ」「こういうことができたよ」と、そういった全国大会になればなと思っております。

そして、この会の主催は全印工連と、この中国地区印刷協議会と広島県工組ということですので、皆さんの協力をぜひともお願いをいたしまして、挨拶とさせていただきます。



【瀬田章弘副会長挨拶要旨】

「長期的な視野に立って、今やるべきことをしっかりやる」

鳥取県は、社会に生まれて私の営業エリアの時がありまして、米子のほうからずっと日本海回りを営業した思い出があります。昼間はお堀の所で、鳥取城の所で少し休憩したような。今日久しぶりに早く来ましたので、鳥取城に上がってみました。吉川家の32万石の城ということで、全国の大名の中でも12番目だったということですね。水戸藩の次ということで、大変素晴らしいお城だったと思います。本当に久しぶりで感激しております。



さて、今東京でも4月、5月、6月、非常にメタメタな状況が続いております。コロナ禍で、コロナが終わって少しよくなるのかなと思いましたが、逆にちょっ

とトーンダウンしておりまして、「いや、こんなの久しぶりだね」という声が都内の印刷の経営者等から聞いております。やはり車が動かないということと、それから電気関係も、恐らくコロナの中でいろいろ買ってしまったのですかね。それから業者のイベントはまだまだ全開できない。そしてデジタルも当然進んだということで、エアポケットのような状態に、今スポットに入っているのかなと思っております。

ただ、こういう時だからこそ大切なのは、長期的な視野に立って、今やるべきことをしっかりやることなのかなと。私が皆さんに言うのは釈迦に説法だと思いますが、そんなことを全印工連でもぜひお手伝いをさせていただいて、風を吹かせていく、心を動かしていくということを推進してまいりたいと思っております。

刷版・フィルム出力可能な
処理液・廃液0の
パーフェクトプロセスレスCTP



Thermal
Digiploter
TDP-459 II / 324 II

ダイヤミック株式会社

広島営業所 広島市中区白島中町13-13 ☎082-224-2052

リョービMHI
グラフィックテクノロジー株式会社

お客様と共に。

A3縦型から四六全サイズまで充実したオフセット枚葉印刷機のラインアップ。
納期短縮や生産性向上、高付加価値化や環境対応など、
お客様と共に問題解決に取り組み、
お客様に最適なソリューションを提案していきます。

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社
西日本支社 広島営業所 〒736-0082 広島県広島市安芸区船越南3-7-29
TEL 082-823-0068 <http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

この後、事業説明をしますが、大きく3つプラスアルファとしてお話しします。このような時に大事なことは、やはり時代の波に乗ることだと思います。すぐ効果が出るわけではないですが、長期的視点に立って時代の波に乗る。

1つはデジタルトランスフォーメーション、もうこれは避けては通れない道で、どのように使うかは各社いろいろありますが、デジタルトランスフォーメーションを進めて、各会社の製品サービスをデジタル化するとともに、そのプロセスも全てデジタル化していく。全印工連でもDX-PLATを作って、今テスト運営をしており、間もなく皆さんにお使いいただけます。どう使うかは皆さま次第だと思いますが、ぜひ今までスタンダードでぶつ切りになっていた各工場を、ネットワークでつなごうという動きです。あと、営業と、各社の遠隔地、あるいは地域の営業の人たちをつないでいこう。そして人がやらなくてもいいことはなるべくデジタルにやらせて、我々は人間が本来やるべき価値の創出のほうにどんどん力を注いでいこう、そのような流れで取り組んでいます。

2つ目は、また新しい言葉が出てきましたが、GXと政府は言っています。グリーン・トランスフォーメーションです。最近そういう言葉を政府、岸田内閣が言っていますが、要するに、カーボンニュートラルを2050年までに我々はCO2をゼロ・エミッションしないといけません。我々のお客さま自体がもうカーボンニュートラルに走っていきます。その時に「お宅は何ができるの？どんな協力をしてくれるの？」ということはずっと問われてきます。「環境」と言いますが、我々はこれを営業戦略として先にグリーン・トランスフォーメーションを進めて、カーボンニュートラルを進めて、お客さまに提案していきたい。「うちにせよばCO2削減できますよ。御社のカーボンニュートラルの手伝いできますよ」ということが提案できるようなそういうスキームを作りたいということで、この新しいプロジェクトチームを立ち上げました。

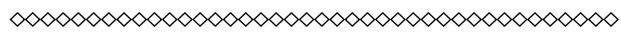
そして3番目がCSRです。これもずっと続けていますが、後ほどSR調達ということでお話をします。SDGsということが非常に言われていますが、社会に役に立つ会社になる、そして社会から選ばれる会社づくりをする。なおかつ、そういった会社にお仕事を出していただきたい。当然、法令遵守しない会社はコストも安く済むわけですけれども、ちゃんと真面目にや

るとそれなりにコストがつくわけです。ただ、調達の観点から正しい会社に出して、正しい会社が発展することによって正しい社会になっていく。そのような社会づくりを全印工連でも訴えていくということをやっていきます。これは、政治連盟とも協力しまして強力に推進していきます。

最後は、そうは言ってもやはり企業を支えてくれるのは、現場で働いてくださる社員の皆さんです。あるいは、我々自身も勉強していかなくてははいけません。そういったことで、「印カレ」という動画サイトを今充実させておりますが、いわゆる学び直し、リスキリングですね。こちらのほうをどんどん充実させていって、「なかなか都会まで出られないよ」「時間がないよ」という現場の方々向けに、いつでもどこでも空き時間があればちょっと見ていただけるような、そういう動画サイト「Eラーニング」、どんどんプログラムを作っていきます。こちらのほうも活用していただいて、会社の皆さんの成長にお役立ていただければと思います。

今日も分科会でいろんな話があると思いますが、いろいろなこれ以外にも事業を推進しておりますので、余すところなく委員長の皆さん、委員の皆さん、これを情報収集・共有していただいて、各県工組の一人一人にお伝えしていきたいと思っております。

本日はどうぞ最後までよろしくお願いいたします。



《全印工連の事業説明》

青柿良和事業課長

「全印工連令和4年度事業計画」ついて

1. 各委員会事業の一層の推進をはじめ、特にDX-PLATの本格稼働と「全印工連カーボンニュートラル指針」の取りまとめなどを中心に進める。
2. 令和3年度全印工連アドビ特別ライセンス事業は、720本の契約増となった。
3. 全印工連フォーラムの開催は9月30日に、名古屋東急ホテルにて開催。当日は、議長会、各委員会、全青協代表者会議、全体会議、懇親会を開催。
4. 「CSRサミット」は、前日に名古屋市のウインクあいちで開催。



Giving Shape to Ideas

KONICA MINOLTA

お客様の可能性を引き出す印刷現場での働き方改革をご提案します。

AccurioPress C4080/C4070

※写真はC4080にオプションを装着したものです。

コニカミナolta ジャパン株式会社 プロフェッショナルプリント事業部
〒730-0004 広島県広島市中区東白鳥町14-15 TEL.082-511-4651

△サシ SYSTEM CREATION COMPANY 価値創造企業

シールラベル・パッケージ

品質や生産性に応じたシールラベル、パッケージシステムをご提案します。

自動給紙 B2サイズ カuttingプロッター (フルカット専用) RX II 自動給紙 B3サイズ カuttingプロッター (ハーフカット専用) Jaguar VLX

お問合せはこちら

メールアドレス print634@musashinet.co.jp
電話番号 082-232-9261
ホームページ https://www.musashinet.co.jp/

株式会社 △サシ 中四国支店
〒730-0802 広島市中区本川町2-6-11

【各分科会の開催及び報告】

《理事長会》

中本俊之会長（広島）から、①各県工組の事業計画を説明●岡山、印刷営業士講座の継続、働き方改革、特に就業規則についても継続、DXセミナーを8月に開催、環境整備を重点的にやっていく●鳥取、印刷会社向け補助金セミナーを開催、MUD推進セミナーを開催●島根、社労士を起用した働き方についてコロナを含めて対策、官公需対策は、県、もしくは中央会との懇談会を開催し、特に地元企業を優先する、DXセミナーを開催●山口、印刷営業士講座の継続、DX-PLATの件でネット環境を進める●広島、DTP検定の継続、印刷技能士、印刷営業士について検討、「広島DX」の推進、2023印刷文化典広島大会の推進等について意見交換内容を報告。



《経営マーケティング委員会》

細川俊介委員長（広島）から、①経営革新支援事業。DX実装の推進、事例研究・情報発信、そしてMISの導入、活用活性化に向けた啓発・支援展開。そして事業領域の拡大展開を支援するためのセミナーの開催・情報発信。そして「新・勝ち残り宿ゼミ」の開催、②事業承継・事業継続支援事業。「事業承継支援センター」の活用の推進と啓発。また、印刷業界のための事業承継・M&Aセミナーの開催。「事業承継ガイドブック」の周知、サステナブルな事業経営への推進支援、地域創生事業の活性化支援、印刷業経営動向実態調査の実施及び分析、CSR認定事業の普及と啓発、③デザイン経営の事例研究、異業種同業種のマーケティングに関する事例研究、セミナーの開催、情報発信、④「共創ネットワーク通信」の活性化と機能強化、⑤下請法適正化の推進協力、⑥「プリントズーム」の発行協力について意見交換内容を報告。



《環境労務委員会》

中川隆委員長（広島）から、①厚生労働省、令和4年度6月までの雇用調整助成金の特例措置が9月末まで継続、②厚生労働省労働施策総合推進法に基づく、パワーハラスメント防止措置が、中小企業の事業主にも義務化、③厚生労働省の36協定で定める時間外労働及び休日労働について、注意すべき事項に関する指針。2019年4月より36協定で定める時間外労働に、罰則付きの上限が定められている、④全国社会保険労務士連合会「働き方改革 法改正で何が変わるの？（長時間労働は正編）」があり、これは、働き方改革関連法案の改正により、年次有給



休暇時季指定義務、労働時間の把握の実効性確保、時間外労働の上限規制等がスタートしているので、全ての従業員が年次有給休暇を5日取得している。年次有給休暇及び残業日数を労働者ごとに管理をしている。管理職や裁量労働制が適応される人を含め、全ての従業員の労働時間をタイムカードなどで把握をしている。残業が必要なので36協定を締結、届け出をしている。時間外労働は月45時間、年360時間の範囲内である等、長時間労働に関する補填に対応できているかどうかを、改めて確認をすることが必要、⑤「中小印刷業モデル就業規則2021」の販売、⑥環境マネジメントシステムの認証認定制度の普及・推進、⑦日産産連第21回環境優良工場表彰へのご協力などの意見交換内容を報告。

《組織共済委員会》

竹田圭佐委員長（山口）から、①各工組組合員数異動状況、②各共済制度の加入状況、③今年度共済キャンペーン重点工組は広島県と岡山県、④組合員台帳調査への協力、⑤クラウドバックアップサービスの推進、⑥安否確認システムについての意見交換内容を報告。



《教育研修委員会》

廣野景治委員長（岡山）から、①技能検定プリプレス（DTP作業）合格者数、②印刷営業講座・印刷営業技能審査認定試験の実施、③ビデオで「印カレ」を紹介。これは経営者、社員の皆さんに、この新しい時代のなかで、いろんなことを学んでいただきたいと、昨年スタート。経営者向け、営業向け、DTP、イノベーション、営業、マーケティング等々があるので是非兆候をなどの意見交換内容を報告。



《CSR推進室》

宮崎真 CSR推進委員（広島）から、①CSRサミット開催、9月29日（木）ウインクあいち、②動機付けのコンテンツ制作ならびに認定取得企業にとっての対外PR動画制作、③女性経営者ネットワーク「デジタル名簿」作成、④CSRの普及・啓発の推進などを報告。



午後6時からは鳥取県工組主催の懇親会、角田事務局長の司会で開催され、山口県工組藤田理事長の挨拶に続き、島根県工組新理事長の渡邊学氏の乾杯で始まり大いに盛り上がった。中締めは、次回開催県の岡山県工組の大塚理事長の一本締めで幕を閉じた。



【2022 印刷産業夢メッセ第4回三役会議開催】

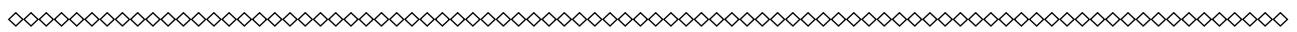
ポスターと基調講演決定！ソリューションセミナー募集中

7月7日（火）午前11時より、広島印刷会館会議室に於いて夢メッセ実行委員会のメンバー20名が出席し開催された。

始めに中本実行委員長より「コロナの感染者数が増えてきております。特に島根・鳥取県は多く発生し気になります。まずはコロナが落ち着いてくれなければ夢メッセ開催についても危ないかなと思います。何が何でも落ち着いてもらいたいものです。また、2023印刷文化典広島大会開催については現在協賛金のお願い等をしているところであります。是非、ご協力をお願いします」と挨拶があり議題に入った。

【議題】 2022 印刷産業夢メッセ

- (1) 出展・広告依頼の進捗状況について
- (2) 夢メッセのチケット販売目標について
- (3) その他



【役員会レポート】

**第2回常任理事会・第1回支部長会議・第3回拡大理事会を開催
備北支部が2社になり広島北支部へ統合(10支部から9支部に)**

7月7日（木）午後12時30分から常任理事会、午後1時40分支部長会議、午後2時から拡大理事会が広島印刷会館会議室で開催され、常任理事会には理事長、副理事長、常任理事9名が、続いて行なわれた支部長会議は常任理事会メンバーに9支部長が加わり16名が、また、拡大理事会には理事、監事18名が加わり24名が出席し開催された。

支部長会議では、新しく組織共済委員長に決まった青木委員長が司会を務め、備北支部の支部長が役員定年になられたこと、組合員が2社になったこと等を含め、広島北支部に統合をするということが決定した。また、今年の夢メッセのチケット販売目標を決めた。

拡大会議については、中本理事長から「まず報告ですが、今日この会議の後に常設委員会がありますが、6月24日に上期の中国地区印刷協議会を鳥取市で開催した際に、挨拶でコロナも落ち着きと言いましたが約2週間で新規感染者が増加状態にあり心配しております。10月には夢メッセもありますが、まずはコロナが落ち着くことを祈るばかりです。今度の日曜には参議院選挙があります。皆さんも棄権することなく自分の決めた人に投票していただければと思っています。今の上期の地区協には、全印工連から瀬田副会長、青柿事業課長が来られ、3年振りのリアル会議を行いました。4回連続ZOOM会議でしたので本当に久しぶりで懇親会も行われました。参加された皆さんは、「やっぱりリアルはええの、こうでなくちゃあいいけん」と口々に言っておられました。各委員会もリアルだからこそのいろんな意見も出て良かったと思いました。今日の委員会でも期待しております」と挨拶があり、議事に入った。

【議題】

- (1) 令和4年度上期中国地区印刷協議会報告について
各委員長から簡単に報告
- (2) 2022 印刷産業夢メッセチケット販売目標について
前回目標値とほぼ同数に
- (3) 役員互助会の会計報告及び会費徴収について
- (4) 「これだけは知っておきたい 独占禁止法のポイント」の配布について
既に配布済み
- (5) 組合員異動報告
- (6) その他
 - ・スケジュール表
 - ・中央会からの「令和4年度中小企業労働事情実態調査票」の協力について



※拡大会議終了後、常設委員会が4つに分かれ開催された。この模様については、次号に掲載予定です。

【組織共済委員会からお知らせ】

大雨や台風など災害発生の多いシーズンに備え『せつび共済をお勧め』

せつび共済は 経営安定をサポートします。



〈せつび共済の特長〉

- ❶ 不測かつ突発的な事故が発生した場合、修理費実額に対して保険金が支払われますので、経営安定の一助となります。
- ❷ 掛金(保険料)は損金として処理できます。
(個別のご契約の実際の税務処理の詳細につきましては、所轄の税務署・税理士等専門家にご確認ください。)
- ❸ オプションを選択すれば風水災・地震災害等に備えることが可能となります。

〈保険金支払事例〉

こんな時 お役にたっ てます！

支払保険金 406万円

紙詰まりにより印刷機の原動ラインギヤの損傷



支払保険金 30万円

フォークリフトのつめが衝突して自動シャッターを破損



その他の支払事例

損害設備名	支払保険金
① オフセット印刷機	940万円
② 断裁機	35万円
③ ワークステーション	58万円
水害により印刷機が浸水 (風水災補償ありタイプに加入)	157万円

*基盤事故等で不測かつ突発的な事故である事が、写真・書類上明らかに確認できない事故については、事故状況報告書および修理業者や専門業者による事故原因分析書を提出していただく必要があります。

〈保険金お支払いの対象となる主な損害〉

この保険では、日本国内において保険期間中補償の対象となる機械・機械設備・装置が不測かつ突発的な事故によって被った物的損害をカバーします。例えば、以下のような事故によって被った損害は、この保険のお支払いの対象となります。

<p>従業員、第三者の誤操作、過失による事故</p>	<p>ショート、スパーク、過電流等の電気的事故</p>	<p>暴風、高潮、洪水・河川等の氾濫による事故 (風水災補償有り(印刷工場機械設備包括契約特約付機械保険に風水災危険担保持約・水災危険担保持約をセット)の場合のみ補償)</p>
<p>落雷、冷害による事故</p>	<p>その他 設計・製作・組立作業の欠陥による事故</p>	<p>安定化処置費用保険金(安定化処置費用担保特約) 水災などの保険金を支払うべき損害により罹災し、保険の対象である機械設備等のさびまたは腐食等による損害の発生または拡大を防止するために、ベルフォア社*1による安定化処置が実施されたときに、1回の事故につき5,000万円を限度にお支払いいたします。</p> <p>*1</p> <p>ベルフォア社は、災害復旧支援を行う世界的な災害復旧専門会社です。罹災した機械設備の煙・スス等による汚染の調査、汚染除去を行います。従来は新品交換する以外に方法がなかった機械、設備等を罹災前の機能・状態に修復し、事業の早期復旧を支援します。</p>
<p>過負荷、遠心力による破壊、その他の機械的事故</p>	<p>コンプレッサー、ポンプなど回転機械の飛散破壊事故</p>	<p>ベルフォア社とは？ BELFOR (●)</p> <p>ベルフォアジャパン株式会社 http://www.jp.belfor.com ☎0120-119-140 受付時間 24時間365日</p>

本年は広島県工組が共済事業重点工組となっております。
この機会に是非ご加入のご検討をお願いいたします。

【福山支部7月例会】

「継続はチカラなり」～ 三和綜合印刷(株) ～

7月13日(水)、福山支部価値組委員会の7月(第223回)例会の事例発表です。今回は、三和綜合印刷(株)様の製品開発委員会メンバー4名からの「新商品アイデア会議の進め方」というテーマでお話を伺いました。

三和綜合印刷(株)は以前からいろんな自社商品(製品)を開発されていて、実用新案を取られている製品も何点も何点もあって。それも足を止めることなく今でも新しい商品をリリースされている。それを間近で拝見していて、いったいどうやって新しい商品を開発しているんだろう?という過程を経てリリースされているんだろう?という興味があったんですね。で、今年の各社の事例発表を依頼する際、ぜひその辺りの事をお話しいただく事が出来ますか?とお願いしたら快諾してくださいました。

実際、圧倒される内容でした。今回の商品開発の発表のサブタイトルが「売れなくても続ける理由」ですよ。これだけすごくないですか?この委員会のスタートが2005年との事ですから、もう17年続けてらっしゃる。自社を振り返って見た時、こんなに続いているやと反省しつつ、この17年継続している重みを感じます。開発に対するコンセプトやスタンスにブレがない。圧倒的な開発点数。そして売れなくても続けるという重み。続けていればこそその発売12年で初めて採用された事例。ブレイクした商品。さらにその販促方法も工夫をされて

いて「売り込まない営業」をコンセプトに工夫されている。もうお話しされる内容に時間を忘れて聴き入ってしまいました。

そして最後に言われたのが「継続はチカラなり」諦めずコツコツ積み重ねていけば、やがて財産になる、と。こんな勇気の出る言葉があるだろうか?とずっしり伝わってきました。本当にすごいお話をありがとうございました。

今回の例会も、お楽しみに。毎月、お一人ずつ繋がっていくと、それぞれの得意分野を共有でき、地域のDXの繋がりになっていったら良いなと考えています。こうやって集まって、共有することで、刺激やヒントをお互いに情報交換しながら、自社の仕事のヒントやモチベーションアップに。そして自社の強みに気づくことに繋がればと思っています。ありがとうございました。(占部)



事務局だより

◎ 組合のうごき

7月	6日	全国大会 総務委員会、 広報・記録委員会打ち合わせ	印刷会館
	7日	夢メッセ、常任理事会、支部長会 拡大理事会、常設委員会	印刷会館
	21日	常任役員会	東京
	27日	2022第5回夢メッセ三役会	印刷会館
8月	19日	産業戦略デザイン室会議	札幌
	27日	全青協正副議長会	仙台

9月は「印刷の月」

メモ帳配布で、世間に印刷業のアピールを!

広島市でのメモ帳配布は、9月2日(金)午後5時00分から、八丁堀交差点付近において、「印刷の月」街頭アピール活動として、中本理事長、各支部長、青年部、事務局等が青木組織共済委員長統括のもと実施します。

まだまだ暑い時期ですが時間は約1時間程度です。是非多くの方の参加をお待ちしております。



私達は誠意、熱意、創意をもち社会への貢献を実践いたします。

作田洋紙株式会社

本社 〒720-0802 福山市松浜町3丁目8番9号
TEL (084) 923-4351
FAX (084) 931-2509
尾道支店 〒722-0051 尾道市東尾道10番34号
TEL (0848) 20-2281
FAX (0848) 20-2284